

平成 29 年度

## 会計管理者

重点施策・事業の進捗状況

### (1) 公金の適正な管理

目標	公金の収入・支出が、適正に執行されるよう法令等に基づき、厳正な審査を行うと同時に、各課会計担当者の会計実務能力の向上を図ることにより不適切な会計処理を防止し、公金の適正な管理を行います。
取り組み	各課会計担当者に対し、会計実務研修を行い会計事務に対する認識を高めるとともに、機会を捉え会計事務に必要な情報の提供を行うことで、会計実務能力の向上を図ります。

9 月末の  
進捗状況

【○】

法令等に基づき、支出手続きに対する審査を厳正に行うとともに、審査情報等の共有化を進め適正な公金管理を行っている。また、各課会計担当者に対して、会計実務研修を 11 月に実施予定である。

### (2) 公金の安全で効率的な資金運用

目標	資金運用については、社会経済状況の変化に的確に対応し、公金の安全で効率的な運用を図ります。
取り組み	金融情勢が厳しい中、安全性の確保を最優先とし、今後の収支見込みや余裕資金などを的確に把握したうえで、銀行等の定期預金に加え、国債等による債券運用を行うなど、運用益の確保を図ります。

9 月末の  
進捗状況

【○】

公金の収入・支出の収支状況や今後の収支見込みと、余裕資金などを把握しながら、安全性、流動性、効率性に留意し、銀行等の大口定期預金を中心に資金運用に取り組んでいる。